

7. 外国人に関する問題について

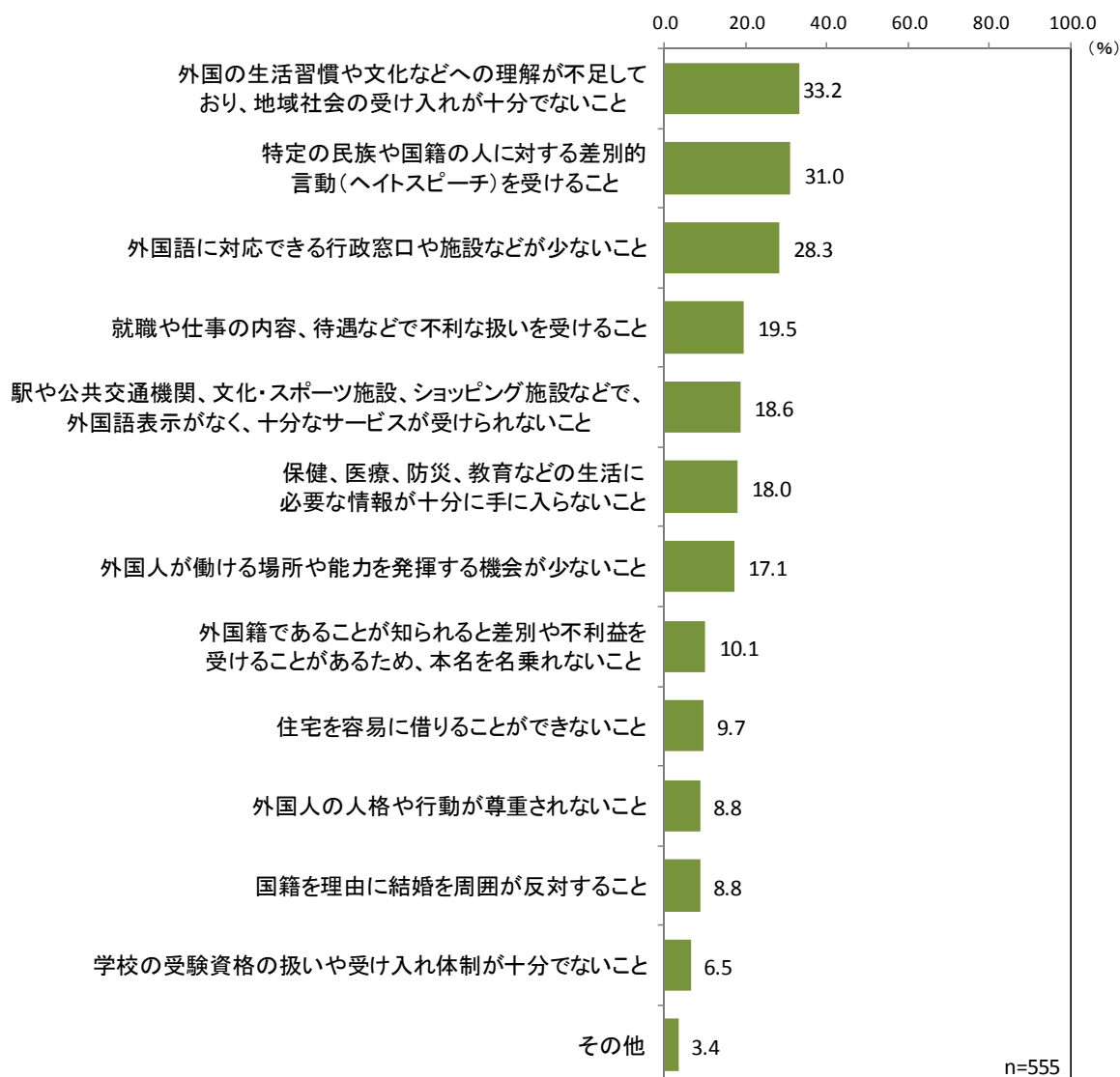
(1) 外国人に関する人権上の問題

問 17 あなたが外国人に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。次の中から該当するものに○を3つまでつけてください。(複数回答、3つまでに限定)

- ✓ 「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」が33.2%で最も高く、これに「特定の民族や国籍の人に対する差別的言動（ヘイトスピーチ）を受けること」の31.0%、「外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと」の28.3%が続いている。
- ✓ 平成24年度の調査結果と比較すると、「特定の民族や国籍の人に対する差別的言動（ヘイトスピーチ）を受けること」の割合が6.3ポイント増加している。

全体で見ると、「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」が33.2%で最も高く、これに「特定の民族や国籍の人に対する差別的言動（ヘイトスピーチ）を受けること」の31.0%、「外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと」の28.3%が続いている。

＜外国人に関して特に人権上問題があると思われるもの（全体）＞



平成 24 年度の調査結果と比較すると、「特定の民族や国籍の人に対する差別的言動(ヘイトスピーチ)を受けること」の割合が 6.3 ポイント増加している。一方「外国人が働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」の割合が 8.8 ポイント、「就職や仕事の内容、待遇などで不利な扱いを受けること」7.3 ポイント、「国籍を理由に結婚を周囲が反対すること」6.7 ポイントそれぞれ減少している。今回、新設した「外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと」は 28.3%と、全体で 3 番目に高い割合となっている。

<外国人に関して特に人権上問題があると思われるもの（全体及び 24 年度との比較）>

n=555	30年度		24年度
	度数	%	%
外国人の人格や行動が尊重されないこと	49	8.8	10.4
特定の民族や国籍の人に対する差別的言動(ヘイトスピーチ)を受けること	172	31.0	24.7
外国人が働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと	95	17.1	25.9
保健、医療、防災、教育などの生活に必要な情報が十分に手に入らないこと	100	18.0	18.8
国籍を理由に結婚を周囲が反対すること	49	8.8	15.5
外国籍であることが知られると差別や不利益を受けることがあるため、本名を名乗れないこと	56	10.1	11.3
住宅を容易に借りることができないこと	54	9.7	11.8
就職や仕事の内容、待遇などで不利な扱いを受けること	108	19.5	26.8
外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと	184	33.2	34.8
学校の受験資格の扱いや受け入れ体制が十分でないこと	36	6.5	6.1
駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピング施設などで、外国語表示がなく、十分なサービスが受けられないこと	103	18.6	16.9
外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと	157	28.3	-
その他	19	3.4	5.4
合計	1,182	複数回答で1人当たり平均2.1個を選択	

性別にみると、「女性」の割合が「男性」より高いのは「学校の受験資格の扱いや受け入れ体制が十分でないこと」となっている。

年代別にみると、割合の高い選択肢は各年代で共通で、「外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと」、「特定の民族や国籍の人に対する差別的言動(ヘイトスピーチ)を受けること」、「外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと」の3つの選択肢となっている。

<性別、年代別にみた外国人に関して特に人権上問題があると思われるもの>

	合計	外国人の人格や行動が尊重されないこと	特定の民族や国籍の人に対する差別的言動（ヘイトスピーチ）を受けること	外国人が働ける場所や能力を發揮する機会が少ないこと	保健、医療、防災、教育などの生活に必要な情報が十分に手に入らないこと	国籍を理由に結婚を周囲が反対すること	外国籍であることが知られると差別や不利益を受けることがあるため、本名を名乗れないこと	住宅を容易に借りることができないこと	就職や仕事の内容、待遇などで不利な扱いを受けること	外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、地域社会の受け入れが十分でないこと	学校の受験資格の扱いや受け入れ体制が十分でないこと	駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピングサービスが受けられないこと	外国語に対応できる行政窓口や施設などが少ないこと	その他
全体	555	49 8.8%	172 31.0%	95 17.1%	100 18.0%	49 8.8%	56 10.1%	54 9.7%	108 19.5%	184 33.2%	36 6.5%	103 18.6%	157 28.3%	19 3.4%
■性別														
男性	224	18 8.0%	68 30.4%	42 18.8%	37 16.5%	20 8.9%	29 12.9%	22 9.8%	47 21.0%	77 34.4%	24 10.7%	36 16.1%	61 27.2%	5 2.2%
女性	306	30 9.8%	96 31.4%	48 15.7%	59 19.3%	26 8.5%	25 8.2%	28 9.2%	58 19.0%	100 32.7%	9 2.9%	62 20.3%	90 29.4%	12 3.9%
無回答	25	1 4.0%	8 32.0%	5 20.0%	4 16.0%	3 12.0%	2 8.0%	4 16.0%	3 12.0%	7 28.0%	3 12.0%	5 20.0%	6 24.0%	2 8.0%
■年代別														
～29歳	54	6 11.1%	18 33.3%	11 20.4%	15 27.8%	6 11.1%	7 13.0%	7 13.0%	16 29.6%	20 37.0%	3 5.6%	12 22.2%	21 38.9%	1 1.9%
30～39歳	58	7 12.1%	19 32.8%	11 19.0%	12 20.7%	10 17.2%	10 17.2%	8 13.8%	14 24.1%	18 31.0%	3 5.2%	11 19.0%	16 27.6%	1 1.7%
40～49歳	53	6 11.3%	15 28.3%	11 20.8%	8 15.1%	4 7.5%	4 7.5%	3 5.7%	10 18.9%	27 50.9%	3 5.7%	13 24.5%	19 35.8%	1 1.9%
50～59歳	74	5 6.8%	25 33.8%	12 16.2%	21 28.4%	4 5.4%	7 9.5%	6 8.1%	15 20.3%	24 32.4%	7 9.5%	8 10.8%	23 31.1%	2 2.7%
60～69歳	103	8 7.8%	40 38.8%	16 15.5%	12 11.7%	11 10.7%	12 11.7%	6 5.8%	22 21.4%	33 32.0%	5 4.9%	20 19.4%	25 24.3%	4 3.9%
70～79歳	117	9 7.7%	31 26.5%	25 21.4%	15 12.8%	5 4.3%	9 7.7%	11 9.4%	20 17.1%	37 31.6%	9 7.7%	18 15.4%	29 24.8%	5 4.3%
80歳以上	74	6 8.1%	18 24.3%	4 5.4%	14 18.9%	6 8.1%	5 6.8%	8 10.8%	8 10.8%	19 25.7%	4 5.4%	16 21.6%	18 24.3%	3 4.1%
無回答	22	2 9.1%	6 27.3%	5 22.7%	3 13.6%	3 13.6%	2 9.1%	5 22.7%	3 13.6%	6 27.3%	2 9.1%	5 22.7%	6 27.3%	2 9.1%

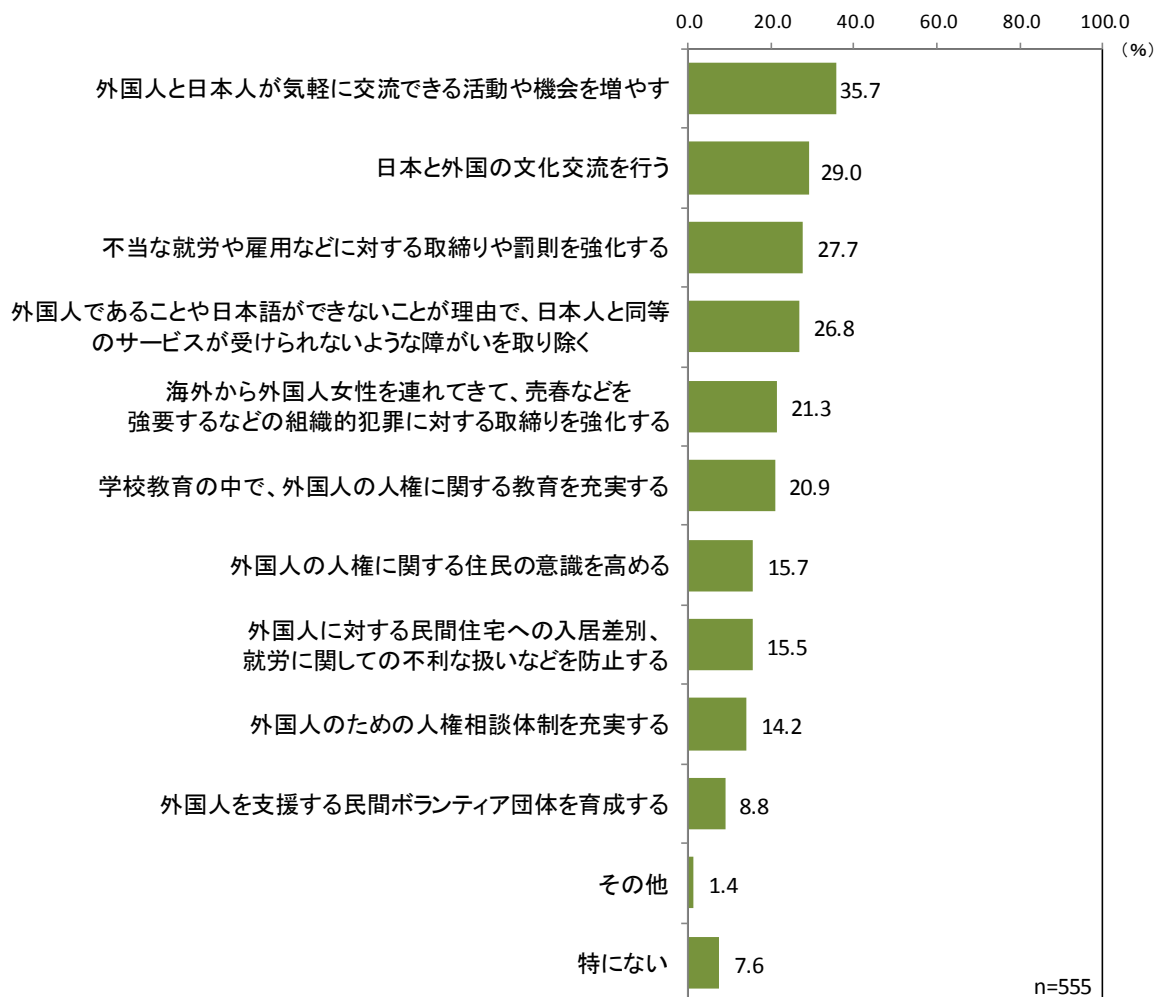
(2) 外国人の人権を守るために必要なこと

問 18 外国人の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から該当するものに○を3つまでつけてください。(複数回答、3つまでに限定)

- ✓ 「外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす」が35.7%で最も高く、これに「日本と外国の文化交流を行う」の29.0%、「不当な就労や雇用などに対する取締りや罰則を強化する」の27.7%が続いている。
- ✓ 平成24年度の調査結果と比較すると、「外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす」の割合が11.5ポイント増加している。

全体でみると、「外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす」が35.7%で最も高く、これに「日本と外国の文化交流を行う」の29.0%、「不当な就労や雇用などに対する取締りや罰則を強化する」の27.7%が続いている。

＜外国人の人権を守るために必要なこと（全体）＞



平成 24 年度の調査結果と比較すると、「外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす」の割合が 11.5 ポイント増加している。一方「外国人に対する民間住宅への入居差別、就労に関しての不利な扱いなどを防止する」の割合が 7.3 ポイント、「外国人であることや日本語ができないことが理由で、日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないような障がいを取り除く」6.8 ポイント、「海外から外国人女性を連れてきて、売春などを強要するなどの組織的犯罪に対する取締りを強化する」6.7 ポイントそれぞれ減少している。

＜外国人の人権を守るために必要なこと（全体及び 24 年度との比較）＞

n=555	30年度		24年度
	度数	%	%
日本と外国の文化交流を行う	161	29.0	28.0
外国人の人権に関する住民の意識を高める	87	15.7	17.4
学校教育の中で、外国人の人権に関する教育を充実する	116	20.9	19.1
外国人に対する民間住宅への入居差別、就労に関しての不利な扱いなどを防止する	86	15.5	22.8
不当な就労や雇用などに対する取締りや罰則を強化する	154	27.7	28.0
外国人であることや日本語ができないことが理由で、日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないような障がいを取り除く	149	26.8	33.6
外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす	198	35.7	24.2
外国人のための人権相談体制を充実する	79	14.2	15.1
外国人を支援する民間ボランティア団体を育成する	49	8.8	10.1
海外から外国人女性を連れてきて、売春などを強要するなどの組織的犯罪に対する取締りを強化する	118	21.3	28.0
その他	8	1.4	0.9
特になし	42	7.6	4.0
合計	1,247	複数回答で1人当たり平均2.2個を選択	

性別にみると、「男性」の割合が「女性」より高いのは「日本と外国の文化交流を行う」、「不当な就労や雇用などに対する取締りや罰則を強化する」、「学校教育の中で、外国人の人権に関する教育を充実する」となっている。

年代別にみると、割合の高い選択肢は各年代で共通で、「外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす」の割合が高くなっている。このほか「外国人であることや日本語ができないことが理由で、日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないような障がいを取り除く」の割合が比較的高いのは「29 歳以下」と「50～59 歳」、「学校教育の中で、外国人の人権に関する教育を充実する」の割合が高いのは、「29 歳以下」と「30～39 歳」、「60～69 歳」となっている。

<性別、年代別にみた外国人の人権を守るために必要なこと>

	合計	日本と外国の文化交流を行う	外国人の人権に関する住民の意識を高める	学校教育の中で、外国人の人権に関する教育を充実する	外国人に対する民間住宅への入居差別、就労に関して外国人に不利な扱いなどを防止する	不当な就労や雇用などに対する取締りや罰則を強化する	外国人と日本人が気軽に交流できる活動や機会を増やす	外国人であることや日本語ができないことが理由などで日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないような障がいを取り除く	外国人のための人権相談体制を充実する	外国人を支援する民間ボランティア団体を育成する	海外からの外国人女性の犯罪に對してきて、売春などを強要するなどの組織的犯罪に對して取締りを強化する	その他	特にない
全体	555	161 29.0%	87 15.7%	116 20.9%	86 15.5%	154 27.7%	149 26.8%	198 35.7%	79 14.2%	49 8.8%	118 21.3%	8 1.4%	42 7.6%
■性別													
男性	224	72 32.1%	36 16.1%	56 25.0%	35 15.6%	72 32.1%	57 25.4%	79 35.3%	30 13.4%	21 9.4%	44 19.6%	7 3.1%	14 6.3%
女性	306	80 26.1%	48 15.7%	53 17.3%	45 14.7%	76 24.8%	85 27.8%	109 35.6%	44 14.4%	26 8.5%	71 23.2%	1 0.3%	24 7.8%
無回答	25	9 36.0%	3 12.0%	7 28.0%	6 24.0%	6 24.0%	7 28.0%	10 40.0%	5 20.0%	2 8.0%	3 12.0%	0 0.0%	4 16.0%
■年代別													
～29歳	54	17 31.5%	9 16.7%	14 25.9%	15 27.8%	12 22.2%	24 44.4%	21 38.9%	9 16.7%	8 14.8%	10 18.5%	1 1.9%	2 3.7%
30～39歳	58	21 36.2%	11 19.0%	15 25.9%	10 17.2%	17 29.3%	11 19.0%	29 50.0%	9 15.5%	5 8.6%	16 27.6%	1 1.7%	3 5.2%
40～49歳	53	14 26.4%	9 17.0%	10 18.9%	8 15.1%	12 22.6%	15 28.3%	27 50.9%	9 17.0%	4 7.5%	13 24.5%	0 0.0%	1 1.9%
50～59歳	74	21 28.4%	10 13.5%	11 14.9%	9 12.2%	28 37.8%	26 35.1%	26 35.1%	13 17.6%	5 6.8%	14 18.9%	2 2.7%	2 2.7%
60～69歳	103	32 31.1%	15 14.6%	26 25.2%	15 14.6%	30 29.1%	24 23.3%	38 36.9%	15 14.6%	8 7.8%	13 12.6%	0 0.0%	8 7.8%
70～79歳	117	26 22.2%	18 15.4%	20 17.1%	17 14.5%	33 28.2%	29 24.8%	30 25.6%	11 9.4%	11 9.4%	30 25.6%	3 2.6%	12 10.3%
80歳以上	74	23 31.1%	12 16.2%	14 18.9%	6 8.1%	16 21.6%	14 18.9%	20 27.0%	8 10.8%	6 8.1%	18 24.3%	1 1.4%	10 13.5%
無回答	22	7 31.8%	3 13.6%	6 27.3%	6 27.3%	6 27.3%	6 27.3%	7 31.8%	5 22.7%	2 9.1%	4 18.2%	0 0.0%	4 18.2%